

日本内視鏡外科学会  
2022（令和4）年度事業報告書  
（2021年10月1日から2022年9月30日まで）

1. 庶務報告

1) 会員数（2022年8月29日時点）

会員数	15,304 名
名誉理事長	2 名
名誉会長	17 名
名誉会員	21 名
特別会員	108 名
評議員	1,145 名
正会員	13,897 名
メディカルスタッフ会員	96 名
学生会員	6 名
賛助会員	12 社

2) 2022年度 役員交代

2021年12月2日 万代昌紀理事新任（2022年度～）

3) 2022年度 国際名誉会員推戴

Prof. Vipul R. Patel, USA

Ms. Sallie Matthews, USA

Dr. Ken Wing King Loi, Australia

4) 2022年度 特別会員等推戴

名誉会員2名：岩崎昭憲氏、橋爪 誠氏

特別会員10名：白井由行氏、大谷泰雄氏、白部多可史氏、丹黒章氏、仁尾正記氏、  
宮島伸宜氏、村上雅彦氏、矢永勝彦氏、山田英夫氏、吉田和彦氏

2. 定款第4条（1）会員の学術集会、学術講演会等の開催ならびに教育に関する事業

・第34回日本内視鏡外科学会総会（JSES2021）が塩田 充会長のもと神戸国際会議場、神戸国際展示場、神戸ポートピアホテルにおいてハイブリッド方式で開催された。

現地開催期間：2021年12月2日（木）～4日（土）

事後オンデマンド配信期間：2021年12月20日（月）～2022年1月20日（木）

・内視鏡下縫合・結紮手技講習会を16回開催した。

・JSES手術見学プログラムを15回開催した。

- ・第26回教育セミナーを開催した。
- ・eラーニング：消化器・一般外科（食道）、教育セミナーならびにプロクター教育セミナーのコンテンツを公開した。

### 3. 定款第4条(2) 機関誌及び論文図書等の刊行

- ・日本内視鏡外科学会雑誌（和文誌）

電子ジャーナルとして発刊している。

2021年11月10日発行 26巻6号

2021年12月10日発行 26巻7号 第34回日本内視鏡外科学会プログラム集

2022年1月10日発行 27巻1号

2022年3月10日発行 27巻2号

2022年5月10日発行 27巻3号

2022年7月10日発行 27巻4号

2022年9月10日発行 27巻5号

- ・Asian Journal of Endoscopic Surgery（英文誌）

電子ジャーナルとして発刊し、評議員以上の会員には配本した。

2021年10月発行 14巻4号

2022年1月発行 15巻1号

2022年4月発行 15巻2号

2022年7月発行 15巻3号

### 4. 定款第4条(3) 内視鏡外科の技術認定制度に関する事業

2021年から2022年において、次の表の通り認定した。

年度	泌尿器科		産科婦人科		整形外科		呼吸器外科		消化器・ 一般外科		小児外科	
	新規	更新	新規	更新	新規	更新	新規	更新	新規	更新	新規	更新
2021	51	142	54	78	0	7	-	-	265	361	6	5

### 5. 定款第4条(4) 内外の関係学術団体との連絡及び提携

- ・アジア内視鏡外科学会（ELSA）と日本内視鏡外科学会（JSES）との合同 webinar 開催

2021年11月 Upgrade your suturing skill: Lap Super Suturing

2022年1月 How to divide liver safely

2022年3月 MIS Pancreatic Surgery: the Limits

2022年5月 Asian Bariatric and Metabolic surgery

- ・欧州内視鏡外科学会（EAES）と日本内視鏡外科学会（JSES）との合同 webinar 開催

2022年3月 How Technology can improve patient care

- ・ AIS (Advances in Surgery) とのコラボレーションが決定し、次のような AIS Channel のイベントを会員へ紹介した。

2022/2/24 "Let's Talk About Leaks"

2022/3/2 "the Colorectal Surgical Journeys"

2022/3/3 Live Event: "Let's talk about Surgical Site Infection" (Webinar)

2022/3/10 Webinar: Bleeding Treatment/ "Let's talk about Bleeding"

AIS Channel "Colorectal 360" A coffee with...に日本から 3 名の先生が登場

2022/3/18 竹政伊知朗氏、3/30 伊藤雅昭氏、4/27 絹笠祐介氏

2022/7/1 Resilient Residents 2022 への JSES 若手医師参加募集

2022/8/19~25 AIS WEEK

#### 6. 定款第 4 条 (5) 内視鏡外科学に関する研究及び調査

- ・ 2022 年度の NCD データ利用研究として 1 研究が採択、1 研究が保留とされた。

研究代表者：池永 直樹 (九州大学臨床・腫瘍外科) (採択)

研究課題名：本邦におけるロボット支援下膵切除術の周術期成績とその安全性の検証

研究代表者：武富 紹信 (北海道大学消化器外科) (保留)

研究課題名：腹腔鏡下大腸切除における心血管塞栓性合併症の発症リスクに関する検討

- ・ 日本内視鏡外科学会ならびに日本産科婦人科内視鏡学会、日本泌尿器科学会の会員を対象に、内視鏡外科手術に関する第 16 回アンケート調査 (2022 年) を行った。

- ・ 2022 年度 大上賞受賞者：篠原尚氏 (兵庫医科大学上部消化管外科学)

- ・ 2022 年度 出月賞受賞者：今村清隆氏 (手稲溪仁会病院外科)

[論文名] eTEP を用いた内視鏡下腹壁癒痕ヘルニア修復術の手術成績：

腹腔鏡下 IPOM 修復術との比較

[掲載号] 日本内視鏡外科学会雑誌 第 27 巻 2 号【原著】

- ・ 2022 年度 カールストルツ賞受賞者 (第 35 回日本内視鏡外科学会総会)

成田 匡大 (京都医療センター外科)

演題名：保存的加療無効鼠径ヘルニア術後慢性疼痛症例に対する鏡視下再手術の

成績と至適術式の提案

野村 秀高 (公益財団法人がん研究会有明病院)

演題名：経腹膜アプローチで行う、安全かつ根治性の高い腹腔鏡下傍大動脈

リンパ節郭清の手技

野間 和広 (岡山大学医学部消化器腫瘍外科)

演題名：神経モニタリングを用いたより低侵襲なロボット支援食道手術

#### 7. 定款第4条(6) 国民に対する内視鏡外科診療に関する情報の提供

- ・ National Clinical Database (NCD) に参加しロボット支援手術の症例登録のデータベース事業に協力した。
- ・ 令和6年度診療報酬改定に向けて外科系学会社会保険委員会連合(外保連)に参加した。
- ・ 2022年9月に「ロボット支援内視鏡手術導入に関する指針(全領域共通)」を改定した。
- ・ 2022年5月に「ロボット支援手術による学会指針に関して」の文書名を「ロボット支援手術のNCD症例登録および日本内視鏡外科学会施設登録に関して」に変更し、改定した。
- ・ 2022年5月および9月に「消化器外科領域ロボット支援内視鏡手術導入に関する指針」を改定した。
- ・ 2022年3月に「ロボット支援下直腸切除の保険申請に関する注意喚起」、8月に「ロボット支援下直腸切除の保険申請に関するお知らせ」を発出した。
- ・ 2022年4月に「ロボット支援下膵切除術導入に関する指針」を改定した。
- ・ 2022年5月に日本肝胆膵外科学会とともに「ロボット支援下肝切除術導入に関する指針」「ロボット支援下肝切除術(暫定)プロクター基準」を定めた。
- ・ 2022年5月に日本小児外科学会、日本肝胆膵外科学会とともに「ロボット支援下総胆管拡張症手術導入に関する指針」「ロボット支援下総胆管拡張症手術(暫定)プロクター基準」を定めた。
- ・ 2022年5月に日本肝移植学会、日本移植学会および日本肝胆膵外科学会とともに「腹腔鏡下移植用部分肝採取術(生体)(外側区域グラフト)導入に関する指針」を提言した。

#### 8. 定款第4条(7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

- ・ 財務の健全化に向けた検討を行った。
- ・ 事務局員のリモートワークを継続した。